

図書館だより

NO. 84 2005年 2月号
(2005年2月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

今月の後半は、年に一度の「特別整理期間」で休館いたします。これは、毎年一回、2月に約2週間程度行っているもので、この期間に、コンピュータによりその時貸し出しをしている本を除くすべての蔵書(約17万冊)をバーコードで読み取らせて、資料があるかどうかの確認をします。皆さんが資料検索をした時、「不明」と表示されるのは、この点検の結果なのです。つまり、「貸出可」となっているのに、所定の棚に行っても本が見当たらない、ということです。悲しいことに、そういう本は年々増えています。皆さんの家にバーコードのついた本がまぎれていませんか?もし、見つかった場合は返却してもらえると助かります。そのほか、この期間に、棚替えや、雑誌・新聞の廃棄、督促など普段できない業務をまとめておこないます。

ご不自由をおかけしますが、ご協力をお願いします。

特別整理期間 2月14日(月)～2月28日(月)

今月の展示

一般書

- ・男女共同参画について考えるーらしさって何?ー

～正面～

第9回おんなとおとこの市民フォーラム in はつかいちで、5日にジェフ・バーグランドさんの講演会が開催されます。この機会に、あなたらしさ、私らしさを考えてみませんか?男女共同参画に関する本を展示します。

- ・さくらびあ物語の本 ー大活字本ー

～展示コーナー～

図書館の「そうだん」カウンターの前に、「大活字本コーナー」があるのをご存知ですか?小さい字が読みにくくなった方などに読みやすい、少し大きい字で編集された本を並べています。シリーズもたくさんありますのでご利用ください。

児童書

- ・写真を使った絵本・字のない絵本

～こどもの本の展示コーナー～

迫力ある写真絵本、いろいろな想像ができる字のない絵本…。活字に疲れたら手にとってみてください。子どもから大人まで楽しめる絵本を集めました。

今月の新刊 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。ここでは、その中からみなさんにおすすめしたい本を4点あげてみました。

『大仏破壊』

高木 徹 著 文芸春秋 302.2/タ
9.11同時多発テロの前に、タリバンが支配するアフガニスタンにおいて大仏遺跡の破壊が行われた。その背後には、ビンラディンとアルカイダの周到な計画があった。バーミアンの大仏破壊に秘められた衝撃の真相とは…。

『だれでもできる「起こし文」』

山岡 進 著 情報センター出版局 754.9/ヤ
開いたとたん、四季折々の情景が浮かび上がる大人の粋な紙遊び「起こし文」を紹介するほか、簡単につくれる型紙も掲載。一筆添えて年賀状、暑中見舞い、海外への手紙などにも最適です。

『最後の一壇』

スタンリイ・エリン 著 仁賀 克雄 訳
早川書房 933/エ
伝説のワイン、ニュー・サントアンがたった一本残っていた！この世で最後の一壇をめぐる、皮肉で残酷きわまりない復讐劇を描く表題作をはじめ、人間性の根源に潜む悪意を非情に描き出す、粒よりの15篇を収録してあります。

『となり町戦争』

三崎 亜記 著 集英社 F/ミ
ある日届いた「となり町」との戦争の知らせ。僕は町役場から敵地偵察を任せられた。だが音も光も気配も感じられず、戦時下の実感を持ってないまま。それでも戦争は着実に進んでいた…。第17回小説すばる新人賞受賞作。

図書館にある全集紹介

その1. 世界文学全集

専図書館だよりVOL. 1～83まで掲載してきました「調べるための本」も、ひととおり紹介を終えました。もちろん随時新しいものを購入したり新旧入替を行ったりして、少しずつ変更しています。さて、皆さんは「読みたい本が単行本では貸出中だけれど全集にはあります」といわれたことがありますか？図書館には、いろいろな種類の全集を揃えています。そこで、具体的にどういうものを所蔵しているのか、紹介していきます。

- ・ **河出世界文学全集 1～25 別巻1** 河出書房新社 908/カ
著名な作家の著名な作品を網羅しているピンクの表紙の全集です。
- ・ **集英社ギャラリー〈世界の文学〉 1～20** 集英社 908/シ
1巻目は世界文学の源流をなす古典悲喜劇の集成「古典文学集」から始まり、イギリス、フランス、ドイツ、ロシア、アメリカ、アジアなど地域ごとの世界の文学が複数巻にわたって編集されています。
- ・ **世界の文学セレクション36 1～36** 中央公論社 908/セ
著者ごとに編集しており、版が小さく手に取りやすい装丁です。
- ・ **世界文学全集 1～45** 集英社 908/セ
ホメロスに始まり、セルバンテス、シェイクスピア、ゲーテ、スタンダール、トルストイ、ヘッセ、スタインベック、サリンジャーなど、世界各地の世界の文学が、45巻にわたっておさめられています。

「ターちゃんの てぶくろ」

おおしま たえこ/作
ポプラ社 E/オ

お母さんが作ってくれたターちゃんの手袋は、男の子と女の子の顔をしています。嬉しいターちゃんは手袋をはめて遊びに行き、夜も一緒に寝ました。すると手袋は…。

「漢字とあそび」

加納 喜光/著 星の環会 811/カ
漢字には音読みと訓読みがあって、漢字を組み合わせた熟語には「重箱読み」「弁慶読み」「詰まり読み」などいろいろな読み方がある。それを 33 種類に分けて紹介、遊び心満載の本。

「どうぶつゆうびん」

もとした いづみ/文 あべ 弘士 絵
講談社 913/モ
ヒトが動物へ手紙を書きました、インドゾウやマガシなど 23 種類の動物たちへ。内容は質問やお願い、励ましなど。その返事はユーモアたっぷりです。手紙の後には、動物の紹介もあります。

「えびすさんと 6人のなかまたち」

中川 ひろたか/作
井上 洋介/絵
佼成出版社 E/イ

大きな鯛を釣った恵比寿さんが、鯛の言われるままに宝船に乗り込むと、大黒天に福祿寿、寿老人…と 6 人の仲間が集まります。そこで力を合わせ幸せな世の中をつくろうと七福神たちの旅が始まります。

「頭をよくする本」

川島 隆太/著 KK ベストセラーズ
491/カ

「脳の中はどうなってるの?」と思ったことありませんか?本書は、子どもたちが脳について抱いた疑問を解決。脳の不思議がわかりやすく解説されています。

「シャバヌー砂漠の風の娘」

スザンネ・ステーブルス/作 ポプラ社
金原 瑞人・築地 誠子/共訳 933/ス

シャバヌーはラクダを放牧している遊牧民の娘で、砂漠やラクダの世話が大好き。彼女は、砂漠の風のように自由に生きたいと願っている。パキスタンの砂漠を舞台に、イスラム教の慣習の中で暮らす少女を生き生きと描く。

復刊されました。

- 『きこりとおおかみーフランス民話ー』 山口智子 再話 堀内誠一 画
福音館書店 E/ホ
- 『チャンティクリアときつね』 バーバラ・クーニー ぶん・え ひらのけいいち やく
ほるぷ出版 E/ク
- 『こんどまたものがたり』『あとでまたものがたり』 ドナルド・ピセット 作 大島始 訳
岩波書店 933/ヒ
- 『小型武器よさらばー戦いにかり出される児童兵士たちー』 柳瀬房子 文
吹浦忠正 キーワード解説 猪口邦子 解説 難民を助ける会 監修 小学館 319/ヤ
- 『地球の秘密-Secrets of The Earthー』 坪田愛華 作 出版文化社 519/ツ
12歳の少女が命を削って描き上げた環境童話。
「国連グローバル500賞」受賞作品、再刊。
- 『12歳からの被災者学ー阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵ー』
土岐憲三・河田恵昭・林晴男 監修 369/シ
メモリアル・コンファレンス・イン神戸 編著 NHK 出版

数字でみる図書館

市民図書館では、毎月2月に「特別整理期間」として蔵書点検などの作業を行って約2週間閉館しています。その結果、「不明」となる資料が出てきます。これは、カウンターでうまくバーコードを読み取らずに貸出をされた場合か、無断で本を持ち出しされてしまったこと等が予想されます。昨年度(平成15年度2月)の点検では、2,004点が「不明」となって、利用できなくなりました。そこで、具体的にどの分野の本が不明となったのか見てみます。

分類別「不明」状況……………分類ごとの蔵書数に対する不明本の割合

1. 語学(8類)	2. 63%	4. 総記(0類)	1. 36%
2. 技術(5類)	2. 09%	5. 産業(6類)	1. 33%
3. 哲学(1類)	2. 00%		

この割合は、その分類の全蔵書数に対してのもので、個別に見ると、「哲学」の中に人生訓や姓名判断、宗教に関するもの、技術の中にはインターネット、料理や自動車関係、「自然」の中は病気に関するものも含まれています。形態でいうと、文庫がかなり多いようです。そして、図書館での利用が多い分類の本が「不明」にたくさんなっています。資料を検索する時、<貸出可>となっているのに棚に行っても本が見つからない、というのが一番困ります。図書館の資料はみんなのもの。大切に利用したいものです。

図書館からのお願い

<特別整理期間にともなう

返却ポストの利用について>

今年の市民図書館の特別整理期間は、

2月14日(月)～2月28日(月)

です。この間、返却ポストの利用はできますが、みなさんにお願ひがあります。貸出期間を通常の2週間より長めに設定して、返却日が休みと重ならないようにしてありますので、できるだけ、図書館が開館してから窓口へお持ちください。本の傷みを防ぐことにもなりますので、ご協力をお願いいたします。

利用案内

開館時間	10:00～18:00
貸出冊数	図書 2週間 5冊 視聴覚資料 2週間 2点
休館日	月曜日(祝日のときは翌日) 毎月月末日(その日が土・日・月のときはその翌日)
返却ポスト	1. 正面玄関向かって左 2. 図書館裏駐車場右